

# ごうこう NEWS

vol.89



ここからはじまる  
テクノロジストへの道



卒業式



建築 CAD 検定 准 1 級に合格



学生設計コンクール優秀賞

**3** 月 1 日、令和 3 年度卒業証書授与式を挙行し、3 年生 48 名が本校を卒業しました。卒業生の顔つきからは次のステージに立つ覚悟を感じました。卒業した後の人生から考えると、本校での 3 年間は決して長い時間とはいえません。しかし、厳しくも温かい教職員、いつも明るい仲間たちと過ごした 3 年間は、これからも長く皆さんを支える大切な思い出となるはずです。4 月からは、それぞれのステージで本校での学び・経験を活かして活躍してくれるこことを教職員一同心より願っています。

**昨** 年 10 月実施の建築 CAD 検定試験で AE3 沖田帆海さんが准 1 級に合格しました。この検定は、建築用図面を CAD と呼ばれる PC ソフトを用いて描く技量を測るもので、課題は、建築図面（鉄筋コンクリート構造）を 4 面完成させるものでした。寸法は必要最低限しか示されないので、建物の用途や特性から受験者が判断し、3 時間 30 分で全図面を完成させる必要があります。豊富な建築製図知識と CAD の経験、建築物の用途や特性の理解と適切な判断が求められるので、高校生には極めて難易度が高い試験です。

**令** 和 4 年 2 月 15 日(火)に本校で、(一社)島根県建築士事務所協会主催 第 11 回「学生設計コンクール」の受賞式が行われました。「私の住みたい家」がテーマで県内工業高校より応募された作品の中から、AE3 勝田優亞さん、嶋田琳さんが優秀賞を受賞しました。この作品は、探究活動として取り組んだ成果物で全国的な空き家の増加・人口減少という問題を観光客数という視点から江津市の地域課題に落とし込み、江津民泊「#Goutsu Minpaku」～新しいものと懐かしいものの調和・ワンランク上の上質な家～というテーマで試行錯誤を重ねてきたものです。



人権教育 性の多様性について



しまね探究フェスタ 2021



部活動紹介 ソフトテニス部

**2** 年生のホームルーム活動で「性の多様性」について公開授業を行いました。近年、性の多様性は「LGBTQ」という言葉を中心に大きな注目を集めています。複数の調査から性の自認で悩む人の割合は、5-10% という数値が示されており、統計上 1 クラスに 1 人は悩んでいる友だちがいるということになります。本時は、性の多様性について正しい理解を深め、多様な性を個性として受け入れ、お互いの違いを尊重し合う態度を身に付けることを目標に、映像やワークシートを活用して学習しました。

**2** 月 4 日(金)に、しまね探究フェスタが開催され、MR・AE から各 1 班の 2 チームが参加しました。本年度は、計 62 チームがオンラインで参加し、探究学習の成果を共有しました。発表後の感想では「工業高校ならでは」といった工業高校の専門性の高さに言及されているものが多く見られ、また他校の発表からは探究活動における多様なアプローチを見ることができました。この活動を通して、生徒たちは本校での学びの深さや身につけた専門性を再確認でき、自信に繋がりました。

ソフトテニス部は 2 年生が 4 名、1 年生が 2 名の計 6 名で活動しています。私たちは、中国大会に個人と団体で出場することと、インターハイ出場を目指して頑張っています。この目標を達成させるために常日頃から高い意識をもって練習に取り組んでいます。私たちは、皆仲が良く、人数的には多くはありませんが、少数精鋭でとても良い雰囲気で練習できていると思います。3 年生が引退し、戦力的にも精神的にも大きなダメージとなりましたが、日々の努力を積み重ね、目標を達成していきたいと思います。